

平成26年度新潟大学大学間交流協定校
交換留学プログラム第1期募集要項
仁荷大学 Inha University（韓国）

本募集要項は、本学の大学間交流協定校である、韓国・仁荷大学（Inha University、以下「仁荷大学」という。）への交換留学を希望する学生の募集について定めるものである。

仁荷大学への交換留学プログラムについては、毎年度2回の募集を行っており、本募集は第一回目にあたる。第二回目の募集は、今年度の10～11月頃に行われる予定である。

なお、仁荷大学及び韓国の事情により、以下の情報は、予告なく変更となる場合がある。

1. 交換留学の期間及び身分

- （1）留学期間は、平成27年3月から、1学期間または2学期間とする。
- （2）交換留學生の本学での在籍身分は「留学」であり、休学による派遣は認められない。仁荷大学においては、学位の取得を目的としない学生として取り扱われる。

2. 募集人数

10名

3. 応募資格

指導教員が応募者を推薦するに当たっては、本学の正規課程に在籍する学生で、以下（1）～（6）に定める条件を、全て満たした者とする。

- （1）本学の正規学部生、及び正規大学院生（ただし、大学院生（現地の大学院へ留学する場合）、及び外国籍を有する学生については、条件が異なる場合があるため、応募前に必ず国際課へ問い合わせること）
- （2）学業成績及び人格などに優れている者
- （3）留学の目的及び計画が明確で、プログラムへの参加が、教育上有益と認められる者
- （4）留学に必要な査証（ビザ）が確実に取得でき、指定された期間に渡航可能な者
- （5）本募集要項4に記載の、仁荷大学が定める要件を満たす者（要件を満たさない場合は、「要件を満たさない学生をなぜ推薦するのか」について、指導教員からの承認が得られるもの）
- （6）プログラム終了後、本学に戻り学業を継続する者、または本学の学位を取得する者

4. 語学・成績要件

仁荷大学へ出願する際には、以下（1）および（2）の要件が必要とされるため、学内選考においてもこれらの要件が考慮される。なお、要件を満たさない学生が仁荷大学へ出願する際には、仁荷大学指定の指導教員推薦書において、要件を満たさない学生を推薦する理由について、推薦教員からの追記が必要となる。

- （１）学業成績平均70点以上，またはGPA（4.5点中）2.0以上
- （２）TOEIC600点，TOEFL iBT 57点，または韓国語能力試験（TOPIK）２級（ハングル能力検定試験３級程度に相当）いずれかの語学力を満たしていること

※これらの要件は，仁荷大学の事情により，今後予告なく変更となる場合がある。

5. 事前説明会

本交換留学プログラムの事前説明会を，下記の日程で行う。応募を検討する学生は，必ずいずれかの日程に参加すること。

○日時：平成26年6月16日（月）および6月17日（火） 11：55～12：45

○場所：五十嵐キャンパス 総合教育研究棟 D301会議室

※内容は，両日とも同様である。

6. 応募方法

本交換留学プログラムに応募する者は，事前説明会に必ず出席の上，以下（１）～（７）の書類を，提出期限までに国際課へ提出すること。なお，面接日時及び場所などについては，追って通知される。

<応募書類>

- （１）大学間協定校交換留学プログラム共通申請書（様式1，和文）
…タイプ可，ただしフォーマットやページ数は変更しないこと。
- （２）所属学部の指導教員推薦書（仁荷大学の所定様式，和文または英文） ※注1
…タイプ可，ページ数指定なし。なお，ハングルで提出する場合には，「所属学部の指導教員推薦書（様式2）」を，必ず和文または英文で別途提出すること。
- （３）在学証明書（日英併記，１部）
- （４）直近の成績証明書（和文・英文 各１部） ※注2
- （５）交換留学志望理由書（様式自由，和文）
…タイプ可，1,000字以内（A4用紙使用のこと）
- （６）語学能力試験証明書の写し（TOEFL iBT，TOEIC，または韓国語能力試験（TOPIK）に限る。（いずれも有しない場合に限り，その他の英語または韓国語能力試験の写しを提出すること。）
- （７）平成26年度1学期のスケジュール（様式3（エクセル様式），メールで提出）
➤様式ダウンロード ※上記（１）（２）（７）：<http://www.niigata-u.ac.jp/intl/kaigai/koukan.html>
（※注1）指導教員を持たない場合は，学年担当教員からの推薦書を提出すること。
（※注2）現学部1年生については，提出不要とする。

<提出期限>

平成26年6月27日（水）17：00 ※締切厳守

<提出宛先>

学務部国際課 海外留学担当

※上記（７）のみ、電子メールで提出すること。

➤ メール宛先：studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp

なお、郵送で提出する場合は、提出期限必着となるよう送付すること。

➤ 郵送宛先：〒950-2181 新潟県新潟市西区五十嵐 2 の町 8050

新潟大学 学務部国際課

海外留学担当

7. 選考方法

選考は次の（１）及び（２）により行う。

（１）一次選考（書類審査）

（２）二次選考（面接審査）

評価は、学業成績、留学の目的及び志望理由、適応力、学習能力、計画性などにより、総合的に行われる。（100 点満点中、学業成績を 50 点、その他の項目を 50 点の配点とする。）

なお、現学部 1 年生については、学内選抜の時点では成績証明書が発行されないため、面接審査の点数を 2 倍とし、選考結果を算出する。

8. 選考の順位

3 に記載する応募資格を満たした者を採用するが、応募数が 2 に記載する募集人数を上回った場合は、選考結果の点数が高い者から順に合格とする。なお、4 に記載の語学・成績要件を満たしている者を、優先して選抜する場合がある。

9. 選考結果

選考結果は、面接試験終了後 10 日以内を目途に、国際課から所属部局長経由で通知する。結果については、次のように通知される。

（１）合格…学内選考の結果、仁荷大学への出願資格を満たすと判断された者を、合格と見なす。なお、合格者を本学の交換留学生として仁荷大学へ申請するが、最終的な入学の可否については、仁荷大学の判断に基づく。

（２）補欠合格…応募数が 2 に記載する募集人数を上回った場合は、合格者の次点の者を、補欠合格と見なす。補欠合格者は、合格者が辞退した場合など、欠員に応じて繰り上げ合格とする。なお、補欠合格の有効期限は、平成 26 年 10 月 31 日（金）とする。

10. 選考後の手続きについて

選考に合格した者は、国際課が別途指定する期限までに、仁荷大学への出願書類を提出しなければならない。出願後、仁荷大学からの最終的な入学許可を得た時点で、交換留学候補生と見なす。なお、最終的な入学の可否については、仁荷大学の判断に基づく。

留学手続きについては、国際課がサポートするが、各自の責任の下で行う。また、国際課が実施する渡航前オリエンテーション（複数回）には、必ず参加すること。

なお、大使館査証部（ビザセクション）のストライキや、その他予期せぬトラブルなどにより、仁荷大学が定める期間までに渡航できない場合がある。このようなやむを得ない事情により、留学を延期、または中止しなければならない場合の責任は、本学は一切負わない。

なお、留学手続きの方法やオリエンテーションの案内などについては、全て学務情報システムのメールアドレスへ通知される。

11. 単位の認定

（１）仁荷大学で取得した単位は、所属学部または研究科の定めるところにより、単位の認定を申請することができる。ただし、詳細については、必ず所属する学部などで各自確認すること。

（２）留学期間は、本学の卒業に必要な在学期間として算入できる。

12. 費用について

本交換留学プログラムによる派遣生は、以下の費用を負担しなければならない。

- （１） 本学の授業料（仁荷大学での授業料は、協定に基づき免除される）
- （２） 留学の準備にかかる費用（査証（ビザ）申請料など）
- （３） 仁荷大学と自宅間の交通費，韓国での交通費
- （４） 仁荷大学における宿舍費，食費，その他の生活費
- （５） 仁荷大学における履修科目の教材費など
- （６） 仁荷大学または韓国で加入が義務づけられている留学生保険料，及び個人が任意で加入する場合の海外旅行保険料
- （７） その他，留学に関わる費用

13. 奨学金について

本交換留学プログラムによる派遣生は、給付型奨学金として、①独立行政法人日本学生支援機構平成26年度海外留学支援制度（短期派遣）（双方向協定型）、又は②新潟大学国際交流基金「外国へ留学する学生への奨学事業」に申請することができる。希望者は、本応募とは別に申請する必要がある。

なお、貸与型奨学金制度（返還義務があるもの）については、日本学生支援機構の第二種奨学金（短期留学）がある。こちらについては、学生支援課奨学支援係（五十嵐キャンパス・総合教育研究棟1F ①窓口）TEL:025-262-7337）に問い合わせること。

14. 本プログラムについての問い合わせ先

新潟大学国際課（五十嵐キャンパス総合教育研究棟D棟3階）海外留学担当

メール：studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp / 電話：025-262-7631

韓国・仁荷大学 ファクトシート（別表）

本ファクトシートは、本学の大学間協定校である、韓国・仁荷大学（Inha University、以下「仁荷大学」という。）に関連する情報を取りまとめたものである。

なお、仁荷大学及び韓国の事情により、以下の情報は、予告なく変更となる場合がある。

※表内の費用は、「1 ウォン=0.1 円（2014 年 6 月現在の換算レート）」として算出。

A) 大 学 名 :	仁荷大学（英語名：Inha University）
B) ホームページ :	◆http://eng.inha.ac.kr/（英語） ◆http://www.inha.ac.kr/（韓国語）
C) 授 業 暦 :	◆春学期：2015 年 3 月～2015 年 6 月 ◆秋学期：2015 年 9 月～2015 年 12 月 ➤ 授業暦：http://eng.inha.ac.kr/stulife/academic_calendar.asp
D) 履 修 科 目 :	・学部生は 19 単位まで、大学院生は 9 単位まで自由に履修できる。英語による履修科目も受講可能。1 科目の授業は週 3 時間行われ、3 単位が付与される。（1 単位は 16 時間分に当たる。ただし、実験科目については 1 単位 32 時間分となる。）なお、交換留学生については、仁荷大学で夏季・冬季休業中に提供される授業の履修は認められない。 ・交換留学生は、韓国語クラスを受講可能である。 － 学部生：初級・中級・上級（2～3 単位） － 大学院生：初級・中級（単位付与なし） ・この他、仁荷大学付属の韓国語学校（INHA Language Training Center、以下「語学堂」という。）では、韓国語を集中的に学ぶ Korean Language Program が提供されているが、本プログラムは交換留学プログラムとは異なるため、授業料が別途発生する。交換留学生が、語学堂での授業履修を希望する場合には、自身の所属学部および仁荷大学からの許可を得る必要がある。なお、語学堂の授業料については、コースによって異なるため、別途国際課へ問い合わせること。 ➤ 語学堂ホームページ：http://site.inha.ac.kr/xelpa/users/ltc/54_10.jsp
E) 学 生 寮 :	・交換留学生は、原則として学生寮に入寮する。（多くは 4 人 1 部屋。トイレ・シャワーは共同。） ・寮費には平日（月～金）の朝食と夕食が含まれる。但し、平日の昼食、および休日の食事は別途購入が必要である。 ＜寮費の目安（過去実績に基づく）＞ ○ 1 学期間：約 100 万ウォン（＝約 10 万円） ○ 2 学期間：約 200 万ウォン（＝約 20 万円） ※部屋のタイプによって料金は変動する。また、冬季・夏季休暇中に学生寮へ滞在する場合は、それぞれにつき、別途 50 万ウォン（＝約 5 万円）程度が必要

	となる。																																								
F) 査証（ビザ）：	交換留学生は、渡航前までにD－2ビザが必要となる。現在のところ手数料は無料だが、申請時にかかる交通費など、査証取得にかかる費用については、全て各自の負担となる。手続きについては、国際課より案内があった時点で、各自が責任を持って行う。																																								
G) 外国人登録：	全ての外国人は、韓国へ入国後、90 日以内に外国人登録申請を行わなければならない。現在のところ申請料は 10,000 ウォン（＝約 1,000 円）。詳細については、現地到着後に説明がある。																																								
H) 医療保険：	・全ての留学生は、予期せぬ怪我や病気に備え、韓国で発生した医療費を補償する保険（補償額 1 万米ドル以上）に、最低 1 つ以上加入することが義務付けられている。「仁荷大学指定の医療保険」に加入することもできるが、補償額が十分でない場合に備え、本学では、日本の保険会社の保険に事前加入することを勧めている。なお、詳細については、渡航前に国際課から説明がある。 ＜保険料の目安（2014 年実績）＞ ○ 1 学期間：約 150,000 ウォン（＝約 15,000 円） ○ 2 学期間：約 300,000 ウォン（＝約 30,000 円） ※「仁荷大学指定の医療保険」に加入した場合 ・上記の医療保険とは別に、仁荷大学では、留学生に対し学生保険への加入を義務付けている。加入料は 1 学期につき 11,000 ウォン（＝約 1,100 円）である。																																								
I) 留学費用：	授業料は新潟大学に納入するため、仁荷大学での授業料は免除される。その他の費用については、募集要項 1 2 に記載のとおり、全て各自で負担する。 ＜留学費用の目安＞ ○ 1 学期間：約 2,371,000 ウォン（＝約 237,100 円） ○ 2 学期間：約 4,742,000 ウォン（＝約 474,200 円） ➤ 上記金額は、下記の計算に基づく。 <table><tr><td></td><td colspan="2">1 学期間</td><td colspan="2">2 学期間</td></tr><tr><td>項目</td><td>ウォン</td><td>日本円</td><td>ウォン</td><td>日本円</td></tr><tr><td>○学生寮 （寮提供の食事を含む）</td><td>₩1,000,000</td><td>¥100,000</td><td>₩2,000,000</td><td>¥200,000</td></tr><tr><td>○医療保険料</td><td>₩150,000</td><td>¥15,000</td><td>₩300,000</td><td>¥30,000</td></tr><tr><td>○学生保険料</td><td>₩11,000</td><td>¥1,100</td><td>₩22,000</td><td>¥2,200</td></tr><tr><td>○雑費、韓国における 交通費など）</td><td>₩1,200,000</td><td>¥120,000</td><td>₩2,400,000</td><td>¥240,000</td></tr><tr><td>○外国人登録料</td><td>₩10,000</td><td>¥1,000</td><td>₩10,000</td><td>¥1,000</td></tr><tr><td>合計（目安）</td><td>₩2,371,000</td><td>¥237,100</td><td>₩4,742,000</td><td>¥474,200</td></tr></table> ※金額は、最低限の目安である。為替レートの影響や、仁荷大学及び韓国の事情などにより変動する可能性があるため、応募前に必ず保護者と相談し、十分な資金計画を行うこと。なお、上記表の項目に含まれない事項（寮費に含まれない食		1 学期間		2 学期間		項目	ウォン	日本円	ウォン	日本円	○学生寮 （寮提供の食事を含む）	₩1,000,000	¥100,000	₩2,000,000	¥200,000	○医療保険料	₩150,000	¥15,000	₩300,000	¥30,000	○学生保険料	₩11,000	¥1,100	₩22,000	¥2,200	○雑費、韓国における 交通費など）	₩1,200,000	¥120,000	₩2,400,000	¥240,000	○外国人登録料	₩10,000	¥1,000	₩10,000	¥1,000	合計（目安）	₩2,371,000	¥237,100	₩4,742,000	¥474,200
	1 学期間		2 学期間																																						
項目	ウォン	日本円	ウォン	日本円																																					
○学生寮 （寮提供の食事を含む）	₩1,000,000	¥100,000	₩2,000,000	¥200,000																																					
○医療保険料	₩150,000	¥15,000	₩300,000	¥30,000																																					
○学生保険料	₩11,000	¥1,100	₩22,000	¥2,200																																					
○雑費、韓国における 交通費など）	₩1,200,000	¥120,000	₩2,400,000	¥240,000																																					
○外国人登録料	₩10,000	¥1,000	₩10,000	¥1,000																																					
合計（目安）	₩2,371,000	¥237,100	₩4,742,000	¥474,200																																					

	費、学期間の休暇中（セメスターブレイク）に寮へ滞在する場合の費用、査証取得にかかるその他の費用、仁荷大学と自宅間の交通費、有効な旅券（パスポート）を持たない場合の旅券申請費用、個人が任意で加入する海外旅行保険、個人の小遣い、その他留学に関わる費用など）は、別途必要となる。
J) 参考情報：	◆留学体験談：http://www.niigata-u.ac.jp/intl/kaigai/taiken.html ◆2012 年派遣生からの情報（抜粋）： ※情報は年々変わるため、あくまで参考とすること。 <寮生活> ・寮生の大部分が韓国人と中国人で、日本人は少数です。 ・館内の案内は、基本的に韓国語・英語・中国語です。 ・基本的に部屋は4人部屋です。日本人の数にもよりますが、同じ国同士で同室にしてくれる可能性が高いです。他国の人と同室になる場合もあります。 ・下段が勉強机、上段がベッドのものが4個配置されています。部屋は広いとは言えませんが、個人のスペースは十分あります。下駄箱や服の収納スペースもあります。 ・各部屋に冷暖房が設置されており、風量の調節が可能です。しかし全部屋がまとめてコントロールされているため、自分の思い通りに電源を入れたり切ったりすることができません。そのため夏に寒く、冬に暑いこともあります。 ・インターネットは、寮からLANケーブルを借り、固定IPアドレスの設定をすると自室で使用することができます。無線LAN（Wi-Fi）は、1階のロビーと12階の自習室のみで使用可能です。 ・各階に簡単なキッチン、テーブル、テレビが備え付けられた休憩室があります。（ここに水のサーバーもあります。）調理道具や洗剤などは置いてないので、現地で買うか、知り合いと共有すると良いと思います。 ・各階に共同のトイレ、洗面台、シャワーが数個あります。 ・一階には洗濯室、トレーニングルーム、コンピュータールーム、コンビニがあります。（洗濯は一回1,000ウォンです。）このほか、ジム、食堂があり、生活には不自由しないでしょう。 ・食堂では、平日の朝と昼（または夜の可能性あり）が無料で食べられます。（予め寮費に入っています。）有料の時間は、寮内のコンビニで約150～200円の食券を購入できます。 <生活> ・食事は、大学の裏門地域に多くのお店があるのでそこで食べていました。ソウルの中心街よりも格安で食べられます。 ・大学から徒歩5分ほどのところに大型スーパーがあります。食料品から寝具、衣料、生活雑貨、文具などなんでも揃います。日本から多くのものを持ってくる必要はありません。裏門の方にも小型スーパーがあり、簡単なものならこちらでも十分です。

	<交通> ・主な移動手段はバスと地下鉄です。大学からバスで15分ほどのところに駅があります。 ・大学からソウルに向かうには、まず20分ほどバスに乗り、最寄駅から快速で1時間ほどです。料金は約200円です。 ・ソウルまで出なくても、バスで書店や映画館にも行けます。 <授業面> ・留学生には語学の授業が推奨されます。初級または中級から選択します。その他語学を学びたい場合は留学生向けの授業を探してみてください。 ・正規の学生が履修する授業も聴講できるので、自分の専攻に近い講義を探してみるのも良いかと思います。総合大学のため、かなりの講義があります。 ・最大で1限から9限まであります。ほとんどが60分×3（180分）3単位で、週に2回に分かれているものもあります。 ・日本と異なりお昼休みがありません。また一コマが50分です。（新潟大学では、一コマ90分で二単位ですが、仁荷大学は、一コマ50分で三単位のため3時間続けて講義を受ける場合があります。） ・テストは基本的に中間と期末に2回実施されます。
--	--